

今回のおはなし

「たん」は病気情報の宝庫

「健康フェア浦安」



「たん」は病気情報の宝庫

たんを診断と治療に役立てる

チェックポイント

- 量が多いか
- のどに絡むか
- 硬いか、粘り気が強いのか
- 白色、透明はOK
黄、緑色は細菌感染の疑い
- 血が混じっているか
- 期間は?
長期なら慢性の呼吸器の病気、
がんや結核の疑いも
- 1日の中でいつ出るか
- 鼻水がのどに落ちているか



長引くせきで、呼吸の音や胸部のレントゲン画像で異常がない場合

たんの有無で診断

可能性のある病気

たんあり ▶副鼻腔気管支症候群

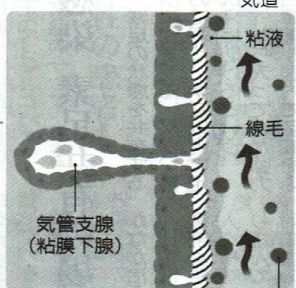
たんなし (あっても少量か一時的) ▶気道感染の後遺症によるせき
▶胃食道逆流症
▶せきぜんそく

など

たんが出る仕組み

通常は…

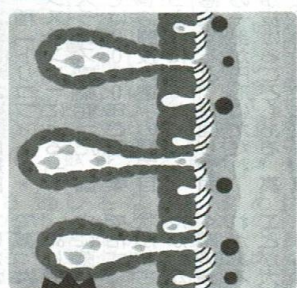
線毛の運動で粘液がどの方向に移動



呼吸で気道に入り込む異物や微生物

気道に炎症があると…

粘液が過剰に分泌され、気道内にたまる



せきをすると、たんとなって出る

せきやたんは、のどから肺に通じる空気の通り道である「気道」の異常を知らせるサインの一つです。気道の表面は、粘り気のある粘液で覆われており、乾燥や微生物の侵入を防いでいます。粘液の量は呼吸に支障がないように調整され、健康な時は少量で、気づかないうちに飲み込まれています。気道の表面では細かく生きた線毛が休むことなく動き、吸い込んだ異物や微生物をとらえた粘膜をのどの方向に運ぶ仕組みになっています。しかし、気道に炎症が起きると、粘液の分泌量が過剰になります。そうすると、線毛運動による排除が追いつかなくなり、せきをすることによって、たんとして口から吐き出されます。

たんの色や状態だけで、病気の診断はできませんが、黄色や緑色なら細菌感染が疑われます。長期にたんが続く場合は、慢性の呼吸器の病気、さらにはがんや結核の恐れもあります。たんを詳しく検査して微生物を特定したり、異常な細胞を見つけだしたりすることで、病気の診断も可能になります。長引くせきで呼吸の音などに異常がなく、たんが出る場合は、副鼻腔気管支症候群の可能性もあります。また、慢性の呼吸器の病気である気管支ぜんそくや慢性閉塞性肺疾患（COPD）では、たんが過剰にでる症状が長く続くと、呼吸機能が低下しやすく、病気も悪化しやすいです。症状がでてきたら、早めに受診するようにしましょう。



今年も「健康フェア浦安」を開催いたします。

皆様、お誘いの上、ぜひ健康センターにお越し下さい！

第40回
入場無料

健康フェア浦安
市民まつりと同時開催

2019年10月20日(日)
13:00~16:00
浦安市健康センター内

※雨天の場合、中止になることもあります。

スタンプラリーに参加した方に、ステキな景品プレゼント！
(先着 600名)

各ブースの案内 ※各ブースの受付は15時30分までです。

階	場所	ブース名	内 容
1階	1階	子どもワクワクおくすり実験	白衣を着て実験します (対象/小学生・整理券/100名まで 1階エントランスで配布)
		美肌チェック	お肌の状態度チェック！保湿剤プレゼント！ (対象/中学生以上・整理券/各100名まで 1階ブース受付で配布)
		ハーブひろば	虫よけハーブ or ポプリのどちらかを作ります (対象/中学生以上・整理券/各100名まで 1階ブース受付で配布)
		血圧・貧血測定	針を使わない貧血の測定 (対象/20歳以上・先着150名まで)
		認知症早期発見	5つの質問に答えて認知症の罹患検査をします (対象/65歳以上・整理券30名まで 1階ブース受付で配布)
		在宅お薬の管理相談	薬剤師による相談
		禁煙相談	禁煙をしたい方のための相談
2階	2階	歯科相談	歯科医師による相談 口腔がん模型展示
		医療相談	内科・耳鼻科・皮膚科の医師による相談
		おくすり相談	薬剤師による相談

薬剤師会は、子どもワクワクおくすり実験や美肌チェック、

ハーブひろば、血圧・貧血測定、認知症早期発見、

在宅のお薬・禁煙・おくすり相談コーナーを担当します。

お土産あります！！

(一社) 浦安市薬剤師会

〒279-0004 浦安市猫実1-2-5 健康センター内

Tel 047-355-6812 (月～金：10～15時)

Fax 047-355-6810

メールアドレス toiawase@urayaku.jp